

2023 年度総合職官庁訪問ルール（概要）

1 日程

訪問開始	： 6月12日（月）午前8時30分		
第1クール	： 6月12日（月）～6月14日（水）	（3日間）	
第2クール	： 6月15日（木）～6月19日（月）	（3日間）	←リセット
第3クール	： 6月20日（火）～6月21日（水）	（2日間）	←リセット
第4クール	： 6月22日（木）	（1日間）	
内々定解禁	： 6月22日（木）17時以降		
※	第5クールは廃止		

※ 総合職技術系の既合格者の官庁訪問を 2022 年度と同様に 6 月に実施。

2 クール制・リセット・事前予約制

（1）クール制

- ① 第1クール及び第2クール（6日間）
同一省庁への訪問は3日に1回（翌日・翌々日の訪問不可）
- ② 第3クール（2日間）
同一省庁への訪問は2日に1回（翌日の訪問不可）

（2）リセット

第3クール、第4クールの各初日（6月20日（火）、22日（木））は、任意の省庁に訪問可能。

（3）内々定解禁

内々定解禁：第4クール初日（6月22日（木））17時以降

内々定解禁までの間は、受験者に対し、内定、内々定に類似するような言動は一切行わない。

（4）土曜日及び日曜日の対応

土曜日及び日曜日（6月17日（土）及び18日（日））は、次回の訪問予約に関するメールでの一方向の事務的連絡を除き、受験者とは電話、メールを含め接触しない。

（5）事前予約制

6月1日（木）午前9時から6月9日（金）午後5時までの、各省庁が定める期間中に、電子メール、ウェブシステム等の多数の受験者が同時に申し込むことが可能な方法に限り、開始日の午前8時30分以降の官庁訪問の予約を受付。

原則として受験者の希望どおりに受付。ただし、受験者が特定の日に集中して十分な選考活動を行えなくなる場合には、各省庁の判断で他の日程を提示することも可能。

受験者に対し、予約は1日1省庁に限ることを徹底。

官庁訪問の予約がない者の訪問については、各省庁の判断により、これを柔軟に受付し、予約がないことのみを理由に不利益な取扱いを行わない。

3 訪問時間・方法

(1) 訪問開始時刻

午前9時以降（第1クールについては午前8時30分以降）

(2) 終了時刻

受験者を早期に帰宅させるよう最大限配慮する。（可能な限り午後8時までとし、午後10時以降の実施は禁止。）

(3) その他

- 民間企業の面接等がある受験者の行動を過度に制限することのないよう配慮する。
- 授業、試験、留学、教育実習等学生の事情を十分に勘案して面接等を行う。
- 受験者から学事日程等に関する申出があった場合、面接時間等を配慮するとともに、面接機会の付与を含め、当該申出があったことをもって不利益な取扱いを行わない。
- 官庁訪問においては、遠隔地から訪問する受験者等の交通事情等を十分に勘案するとともに、受験者間の公平性を配慮した上で、受験者の希望に応じ対応可能な範囲で、オンライン面接を積極的に活用する。特に、第1クールにおいては、受験者の選択を尊重し、オンライン面接を希望する受験者には必ずオンラインで対応できるようにする。なお、各省庁の判断により、対面は実施せずオンライン面接のみとすることも可能。
- 受験者の都合に合わせて面接方法を選択できるよう、「初日に来なければ採用しない」等の言動を行わない。
- 受験者間の公平性を担保するため、オンライン面接等や対面による面接といった面接方法の違いにより、学生の評価に差をつけないよう留意。
- 内定、内々定の解禁までの間は、内定、内々定に類似する言動は厳に慎むとともに、受験者が他省庁を訪問する可能性を閉ざすような言動を行わない。

4 官庁訪問開始までの広報活動等

官庁訪問開始（6月12日（月）午前8時30分）までの広報活動においては、各省庁は以下の事項を遵守する。

- 説明会を開催する場合は、人事院の実施する第2次試験日（面接等）、学事日程等、学生等の都合を考慮し参加機会を確保するため、必ず同種の内容、同様の趣旨・テーマの説明会を複数の日程で行う。また、可能な限りオンライン会議ツールも併用する。

（参考：人事院が主催する業務説明会）

4月23日（日）～5月2日（火）（全国）

- 各府省の開催する説明会との重複を理由に、人事院の実施する第2次試験（面接等）の日程を変更することは不可とする。
- 受験者からの申し出や相談には公平に対応することとし、一部の学生にのみ特別な対応をとることのないよう徹底する。
- 受験者の自由な就職活動を妨げるような接触は、一切行わない。

- 最終合格発表日（6月8日（木））から官庁訪問開始（6月12日（月）午前8時30分）までの間は、各省庁は、対面により実施する広報活動は一切行わない。なお、各省庁のホームページ、メーリングリスト、SNS（フェイスブック、ツイッター等）、オンライン会議ツール等により、受験者等に対して広く一斉に情報発信を行うことは差し支えない。
- 官庁訪問開始（6月12日（月）午前8時30分）までは、面接等の選考活動は一切行わない。官庁訪問開始前の選考活動は厳禁とし、広報活動等の趣旨を逸脱し、外形的に選考活動と判断される行為は一切行わない。

2023 年度一般職官庁訪問ルール（概要）

1 日程

- 官庁訪問期間：7月7日（金）午前9時以降
（7月12日（水）から7月30日（日）までは官庁訪問禁止）

2 事前予約制について

- 7月5日（水）午前9時以降各省庁が定める期間中に、電子メール、ウェブシステム等の多数の受験者が同時に申し込むことが可能な方法に限り、開始日の午前9時以降の官庁訪問の予約を受付。

原則として受験者の希望どおりに受付。ただし、受験者が特定の日に集中して十分な選考活動を行えなくなる場合には、各省庁の判断で他の日程を提示することも可能。予約制をとった場合においても、官庁訪問の予約がない者の訪問については、各省庁の判断により、これを柔軟に受付し、予約がないことのみを理由に不利益な取扱いを行わない。

3 内々定について

- 内々定解禁：8月15日（火）午前9時以降
上記内々定解禁日時までの間、各省庁は、受験者に対し、その時点での評価の伝達を超えた内定、内々定に類似する言動は厳に慎むとともに、受験者が他省庁を訪問する可能性を閉ざすような言動を行わないことを徹底する。

4 接触禁止期間について

- 官庁訪問開始日（7月7日（金））の午前9時までは、面接等の選考活動は一切行わない。
- 人事院が主催する説明会は、第一次試験合格発表後、7月6日（木）に開催。
各府省が実施する業務説明会等については、学事日程に配慮して行う。

5 その他

- 官庁訪問においては、遠隔地から訪問する受験者等の交通事情等を十分に勘案するとともに、受験者間の公平性を配慮した上で、オンライン面接等を積極的に活用する。
- 受験者間の公平性を担保するため、オンライン面接等や対面による面接といった面接方法の違いにより、学生の評価に差をつけないよう留意。